カカオ・チョコレート教室
「チョコでなるほど！歴史タイムトラベル」

道徳　社会　国語　総合（食育）

- 実施日　　令和２年１０月１１日（日）
- 実施校　　寺島中学校　１年（１３５名選択）
- 講　師　　（株）明治の社員
- 内　容　　① 知る
  スライドや模型を使って理解を深める
  ② 考える
  テーマに沿ったクイズやワークをおこない、考える力を引き出す
  ③ 体験する
  チョコレートを試食し、学んだことをふりかえる

【生徒の感想文から】

・私は今までチョコは甘い物ということや、チョコの歴史をちょこっと知っているぐらいでした、ですが今回の学習で、チョコにはたんぱく質や炭水化物などの栄養が入っていることや、チョコのさまざまな歴史など聞けて、チョコにさらに詳しくなれた気がします。

・チョコレートに漢字があると聞いた時は驚きました。貯(保存ができる)、古(古くから少くされている)、齢(体によく長生きができる)、糖（砂糖がふくまれている）といった漢字でしたね。どれもなるほど！！ってなる文字でした。また、各班の考えを聞けてとても面白かったです！一番多かった例で「茶固冷糖」という意見があり、すごい発想だなと感心しました。皆が聞きあきないようにたくさんのクイズやもけいなどもあり、どれもすごく楽しかったです。

・チョコレートは昔からチョコレートそのものがつくられていると思ってましたが、色々な人の発明でこれだけおいしいチョコレートになったということにとても驚きました。今日授業で学んだことは、家族の人や友達に共有していきたいと思います。

・今のチョコレートにいたるまで色々な歴史があったことを知りました。例えば、チョコレートの原材料がカカオで、人類が初めてカカオを口にしたのが、紀元前 2000 年ころだったり、板チョコを作るために油が使われていたことを知りました。

・一番印象に残ったことはチョコレートという言葉は世界共通ではなかったという衝撃です。だからコロナが終息した時、今日習った事を生かして、海外で英語、フランス語、スペイン語を使い分けて話そうと思いました。

・今日学んだことは、全て驚くものばかりでした。今回、僕が時に驚いたのは、板チョコを初めて食べたのがあの有名な岩倉使節団だったということです。他にもたくさんの驚きをくれる良い授業でした。そしてもっとチョコのことを知りたいと思いました。